

慣用句その9

名前 解答

解答

問 次の文の意味の慣用句を [] から選べ。

- ① 陰で人をばかにすること。自分の失敗に照れること。
(舌を出す)
- ② よく考えず、人の言葉をそのまま信じて受け入れること。
(鵜のみにすること)
- ③ 後ろめたかったり、恥ずかしかったりして、その場にいるのが気まずい様子。
(ばつが悪い)
- ④ 非常に忙しくて、人手が欲しい様子。
(猫の手も借りたい)
- ⑤ 何となく悪いことが起こりそうな予感がすること。
(虫が知らせる)
- ⑥ しつこい様子。細々とした様子。
(根掘り葉掘り)
- ⑦ 驚きや恐怖などで顔色が青くなること。
(色を失う)
- ⑧ 何の根拠もない様子。
(根も葉もない)
- ⑨ 相手に十分確かめること。重ねて注意すること。
(念を押す)

鵜のみにする 虫が知らせる 念を押す
 根も葉もない 猫の手も借りたい 舌を出す
 色を失う ばつが悪い 根掘り葉掘り

- ① 困難に耐えられず、弱音を吐くこと。
(音を上上げる)
- ② 自分の存在を大きく認めさせるようにすること。
(幅を利かせる)
- ③ 非常に狭いこと。
(猫の額)
- ④ 熱心に物を探し出そうとする様子。
(鵜の目鷹の目)
- ⑤ 落ち着いていて、少しも動揺しない様子。
(腹が据わる)
- ⑥ 非常に手間や時間がかかって苦勞する様子。
(骨が折れる)
- ⑦ 危ない目に遭遇して、ひやっとすること。
(肝を冷やす)
- ⑧ 偉そうな態度で人に指図すること。
(顎で使う)
- ⑨ 話を聞いて相談に乗ること。
(耳を貸す)

顎で使う 鵜の目鷹の目 幅を利かせる
 耳を貸す 骨が折れる 音を上上げる
 肝を冷やす 猫の額 腹が据わる